



防災道の駅 ソレーネ周南に 「防災用貯水槽」を設置しました

- 大地震が発生すると上水管が破損し、断水が生じる場合があります。
- 防災道の駅であるソレーネ周南に防災用貯水槽を設置し、災害時に道の駅を利用される方が飲料水を利用できるよう、防災施設を強化しました。



防災用貯水槽(令和7年2月完成)



【大地震で公衆トイレが断水したら】

- 上水道が断水すると、公衆トイレの水道も使えなくなりますが、付近の井戸から水を汲み、トイレに水を流すことが可能です。

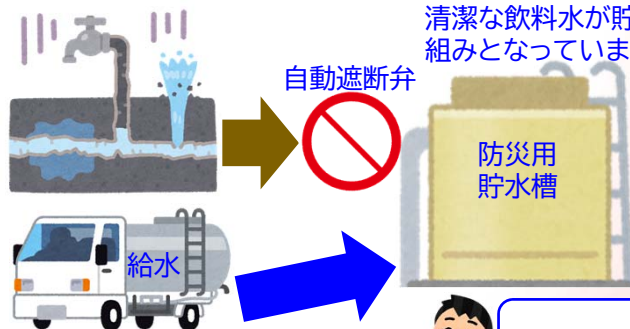
井戸水(飲用不可)



【防災用貯水槽の仕組み】

- 上水道が破損すると水が汚染され、飲めなくなります。

- 平常時は上水用のタンクとして活用されますが、地震を感知すると自動的に汚染水の流入が遮断され、タンク内に清潔な飲料水が貯水される仕組みとなっています。



- 給水車により飲料水を補充することも可能です。



水が飲める～！

発行元
問合せ

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所
道路管理第二課 防府維持班

〒747-8585

山口県防府市国衙1丁目10番20号 TEL(0835)22-3093

事業について詳しくはホームページをご覧ください。

最新情報などを配信しています。

X(旧Twitter)

Facebook

Instagram

事業説明動画を配信しています。

YouTube

